**令和６年能登半島地震の被災地への住民帰還対策緊急プロジェクト**

**(B)住まいの提案事業者用**

**(様式2-2)**

**事業計画説明書**

|  |
| --- |
| ＜記入上の注意＞  ・こちらは（様式2-1）事業計画書では把握できない事業内容の詳細をご記入いただくものです。  ・事業計画書や資金計画書などと整合性がとれるように詳細をご説明ください。  ・事業のイメージが伝わるように、図表や写真を適宜挿入していただいて結構です。  ・文字数は目安です。全体で6～7ページにおさまるように調整してください。 |

**助成申請概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名（主） |  |
| 申請事業の概要  （600字以内）  ※（様式2-1）事業計画書のⅡ.事業概要の「事業概要」の欄と同一としてください。  ※採択された場合には、事業概要として公表の対象となります。 |  |
| 助成申請額 | 円 |
| 事業期間 | 西暦　　2026年3月　～　2027年2月末まで　（※最長1年間となります） |

**団体概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名（監事団体） |  |
| 団体所在地 |  |
| これまでの主な活動場所 |  |
| 活動年数 | 年　（※1年未満は四捨五入） |
| 職員数 | ①有給職員数：　　　人　　②無給職員数：　　人（※ボランティアを含む） |
| 前事業年度の財政規模 | 西暦　　　　　年度決算額（　　　　年　　月～　　　年　　月）  ①収入：　　　　　　円　　　②支出：　　　　　　円 |
| コンソーシアム申請 | **無**　　　**有**　（構成団体名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**事業内容**

**１　申請する事業区分を選んでください。**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | 該当する項目に○を入力 |
| **~~（A）福祉サービスの再建または新規開所を行う事業者~~** | ― |
| **（B）新たな住まいのあり方の提案を行う事業者** | ○ |

**２　申請団体の普段からの活動内容で当てはまるものを選んでください。（複数選択可）**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | 実施する項目に○を入力 |
| **住宅確保要配慮者に対する居住支援（相談支援・住まいの提供など）** |  |
| **住宅の建築や設計等** |  |
| **不動産仲介事業** |  |
| **まちづくり・地域おこしなどの復興支援** |  |
| **その他** |  |

**３　これまでの活動状況**

|  |
| --- |
| **設問** |
| **今回の事業実施地域においてどのような活動を行ってきたましたか＜500字程度＞**  ※事業の種類や活動年数、対象者等も含めて実績や特徴を教えてください。 |
| **上記の活動を通じて地域にどのような貢献をしてきましたか＜400字程度＞** |
| **震災後、地域ではどのような方が住まいに困っていて、どのような住まいの形態や空き家等の活用が求められていると認識していますか ＜400字程度＞**  ※そのように認識するエビデンスなども含めてご説明ください。 |
| **上記のような住まいの形態が地域に広がっていかないのはなぜですか？ボトルネックとなっていると思われることがあれば教えてください。 ＜300字程度＞** |

**４　相談支援活動の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **設問** | **回答欄** |
| **相談支援の方法** | 常設相談窓口設置 ／ 相談会の開催／  訪問型相談 ／ その他 |
| **相談の対象地域** | ○○市○○地域、○○地域 |
| **相談支援活動の実施頻度・回数など** | 月に平均○回、助成期間中に合計○回 |
| **相談の対象となる世帯数** | 月に平均○世帯、助成期間中に合計○世帯（目標値） |
| **どのような境遇の方を対象に、どのような相談支援を行いますか ＜500字程度＞**  ※相談を通じてモデル住宅の入居者を確保していくプロセスなども含めて教えてください。 | |
| **自治体や社協、支え合いセンター、士業や専門職、その他民間団体とどのような連携をして相談支援を行いますか ＜400字程度＞** | |

**５　モデル住宅の整備**

|  |  |
| --- | --- |
| **設問** | **回答欄** |
| **モデル住宅を整備する地域** | ○○市○○地域 |
| **モデル住宅の改修件数** | ○件 |
| **建物の所有形態** | 賃貸 or 所有物件 or 助成金で購入 |
| **購入の場合の助成率（想定）**  ※原則として80％を助成上限としていますが、特例により自己負担率が軽減される場合があります。公募要領①別紙BのP5を必ずご確認ください。 | 不動産評価額（想定額）の○○％ |
| **入居想定世帯数** | ○○世帯、○○人（想定） |
| **工事着手予定時期** | ○○年○○月頃 |
| **工事着完了定時期** | ○○年○○月頃 |
| **入居開始時期** | ○○年○○月頃 |
| **入居者の月額家賃（想定額）** | ○○円～○○円 |
| **改修の対象となる建物の特徴を教えてください。＜400字程度＞**  ※なぜこの建物を選んだのかも含めてご説明ください。 | |
| **どのような改修をして、どのようなモデル住宅を整備しますか＜600字程度＞**  ※提案する住まいのあり方も含めてご説明ください。また、一部スペースを居住目的以外の用途とする場合は、どのような使い方をするのか必ずご記入ください。 | |
| **どのような境遇の方が入居の対象者となるか、またどのように入居者を募集・選定しますか＜300字程度＞** | |
| **本事業の実施にあたり自治体と連携や調整していることがありましたら教えてください。＜300字程度＞** | |

**６　モデル住宅としての広報・提言**

|  |  |
| --- | --- |
| **設問** | **回答欄** |
| **広報の主なツール** | （例）HP掲載、Web制作、SNS、チラシ、○○など |
| **広報の主な対象者** | （例）地域住民、住宅業界、自治体（○○市）など |
| **モデル住宅としての広がりを実現するためにどのような広報を行いますか＜400字程度＞**  ※考えているアイデアや工夫などを含めてご説明ください。 | |
| **提案するモデルが地域に広がった場合、どのような効果が期待されますか。＜400字程度＞**  ※住民定住や地域の復興・発展にどう寄与するかなど含めて教えてください。 | |

**７　助成終了後も事業を継続していくための可能性や出口戦略を教えてください ＜400字程度＞**

（様式8.収支計画書の内容も踏まえて、経営面・体制面で現実的な見込みをご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

**６　助成終了時の目標と、もたらしたい変化 ＜各400字程度＞**

（（様式2-1）事業計画書の「Ⅳ.事業設計の欄」の短期アウトカムやアウトプットに記入できない場合はこちらで説明してください）

|  |  |
| --- | --- |
| **①助成終了時の具体**  **的な目標** |  |
| **②被災地や被災者にもたらしたい変化**  **（目標とする状態）** |  |

**７　事業実施スケジュール ＜300字以内＞**

（主な活動の項目について、時系列になるようにスケジュールをご記載ください。）

|  |
| --- |
| 2026年3月　○○  2026年4月　○○ |

**８　予算の概要**

※様式3.資金計画書に記載した内容を以下の区分に沿って集計した額を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | 予算額 |
| **被災者への居住相談支援費（相談員や士業謝金など）** | ○○円 |
| **施設整備費（工事費・設計費など）** | ○○円 |
| **開所にかかる経費（備品購入・手数料など）** | ○○円 |
| **広報・提言にかかる経費** | ○○円 |
| **事務局費（管理的経費）** | ○○円 |
| **その他の経費** | ○○円 |
| **合計（事業費総額）** | ○○円 |

※大まかな分け方で構いません。どの費用がどの項目に含むかは任意でご判断ください。

**12　公募要領① P5に記載する【審査における重点評価ポイント】について補足説明があればご記入ください。**

|  |
| --- |
|  |